

平成 23 年度 第 9 回 常任理事会 議事録

と き:平成 23 年 11 月 26 日(土)9 時 30 分

ところ:北海道立総合体育センター小研修室

出席者:紺屋、渋谷、櫻田、阿部、大江、須田、三浦
黒田、杉木、酒出、濱中、櫻庭、春間、浅野

1 開 会

2 理事長あいさつ

「ワールドカップバレーボール 2011 女子札幌大会の結果について(報告)」のとおり、土日の入場券は完売、UHBの視聴率も効率と成功裏に終了できた。実行委員会各位にお礼。

3 協議事項

(1)第 3 回理事会の開催について

○と き 12 月 10 日(土)13 時 30 分～

○ところ 北海きたえーる大研修室

○協議事項 平成 23 年度一般活計執行状況について ほか

※理事会前に JOC 北海道選抜チーム壮行会を 13 時から行う。

(2)理事会提案事項の確認について

①平成 23 年度一般会計執行状況について

・ワールドカップ益金の計上先はどこにするか検討。→一般会計の収入に一度入れ、基金へ積立てる。

②平成 23 年度各委員会等前期事業実施状況について

・総務委員会、競技委員会、審判委員会、強化部は提出済のものを使用し議案として印刷する。

・一貫指導委員会及び指導部は会議後に事務局へ報告されたものを使用し議案として印刷する。

③平成 24 年度競技日程(案)について

■来年度、道内で行われる全国大会は次のとおり。

・第 65 回全日本 9 人制バレーボール実業団男子選手権大会(釧路)

・全国家庭婦人バレーボールいそじ大会(札幌)

・東日本大学男女バレーボール選手権大会(札幌)

・ビンテージ8交流大会(小樽市) 10 月 12 日～14 日を追加する。

④その他

・組織検討委員会が本日開催され、役員定数改定に関する考え方がまとまる予定であるが、これら内容については、後日開催する予定の正副会長会議において報告する。

■審判委員会から

○審規定及北海道大会における帯同審判員制度について(案)

・帯同審判員の対象大会は北海道協会主催のすべての大会で制度を採用したいと考えているが、現時点ですぐに導入することは難しく、1 年間位の試行期間を設けて段階的に進めていきたい。

《懸案事項として》

- ・道協会派遣審判員の多くが A 級審判員となる可能性がある。従って、道協会主催講習会への参加者減少が想定される。
- ・チームに所属していない審判員の北海道大会に参加する機会の減少が想定される。
- ・随行審判員のスキルによっては、ゲーム運営上のトラブルが想定される。
- ・MRS については特に規定を設けていないため、登録者の減少が想定される。

○北海道大会派遣審判および開催地審判員の取り扱いについて(案)

- ・現在、12名の派遣審判員と8名の自費審判員の中から、各大会へは基本的に10名の指名をしているが、今後は自費審判員も旅費が出る様に変えていきたい。

(3) 創立 80 周年記念式典・祝賀会について

- ・現時点における出席者は約 170 名
- ・祝賀会参加者への記念品は小樽ワインとする。
- ・宿泊の幹旋は行わない。(必要な方は各自手配を願。)

(4) 基金について

■「北海道バレーボール協会特別会計基金積立案」について

- ・現在は「財政調整基金」と「基金」の 2 つとなっているが、将来的には「財政調整基金」、「記念事業等基金」、「強化・育成基金」の 3 つに分けることを理事会へ提案していきたい。

①「財政調整基金」について

- ・従来どおり、一般会計の財源不足時に取り崩す基金とする。

②「記念事業等基金」について

- ・名称は「特別事業等基金」に変更する。
- ・積立金のワールドカップ益金は国際大会益金に変更する。
- ・大会開催寄付金は大会開催収入寄付金に変更する。

③「強化・育成基金」について

- ・強化・育成の一環として、審判員や指導者の育成についてもこの基金を活用でくることにする。

※以上の内容で理事会前に正副会長会議を開催し報告する。

(5) 平成 24 年度予算編成について

- ・本年度と同様のチーム数及び大会参加状況のまま、財政調整基金を一般会計に繰り入れない収入予算と考えると、支出総額は全体で約 15%程度の削減が必要となる見通しにあり、このことを念頭に各種事業計画及び事業費等について検討されたい。
- ・収入確保対策についても並行して検討を進め、協力金の復活なども検討する。

(6) その他

- ・掲示板への書き込み対応については少し様子を見ることとする。

4 報告事項

(1) 日協関係

- ・特になし

(2) 各委員会等

① 総務委員会

○11/19 工藤実連会長の日本実連功労者表彰を祝う会(旭川市) 嶋倉副会長出席

② 競技委員会

○全日本9人制バレーボール総合選手権大会北海道予選会について

・男子:北見市役所、女子:札幌市役所のための参加のため、予選会開催が成立せず。

○次年度運営計画実施のため1月21日(土)に競技委員会を開催する。

○2013年度全国大会ブロック案変更あり

・9人制実業団女子選手権大会 ⇒ 6人制クラブカップ男子選手権大会(夏休み中の開催)

③ 指導部

2次キャンプについて「北の都」の件があり、芦別・富良野に分かれて宿泊しながら予定通り実施する。

④ 審判委員会

<各種大会>

・国際大会 11月4~18日(日本) ワールドカップ大会 参加者:酒出氏

・道内 11月3~6日(札幌) 全国高校選手権北海道予選会

<各種講習会>

・全国 11月1日(広島) ワールドカップ2011女子大会セントラル研修会 参加者:村中、野村氏

11月19~20日(岐阜) 9人制スクール 参加者:島貴氏

<ワールドカップ関係>

・審判・VIS関係ともにそれぞれの研修の成果を活かす事が出来た。

<その他>

・日本協会名誉審判員規定により、当委員会アドバイザーの大西能正氏を名誉審判員として推薦。

⑤ 高体連

・春高の開催時期について再検討願いたいとの意見があった。

⑥ 中体連

・平成23年度部活動参加生徒数集計結果が出た。

・平成24年度全道大会の開催要項案ができた。平成23年8月1日~3日、於:小樽市

・JOC予選組合せが決定 男子2組(対戦相手:広島、長崎)、女子13組(対戦相手:宮崎、鳥取)

(3) その他

・「ワールドカップバレーボール2011女子札幌大会の結果について(報告)」を各理事・地区協会・加盟団体等へ送付する。

5 閉会

【次回常任理事会 12月10日(土)10:00~/会場 北海きたえーる小研】